

拾った一枚の新聞紙

去る六月五日、環境週間の初日、役場職員による国道沿線の空き缶拾いに参加した。ビニール袋を片手に歩道や側溝のジュース缶、ポリ容器、煙草の空き缶など拾っては袋に入れる。数日前、町の青年団PTAの人達が拾った空き缶は、たまたま道路端の空き缶は、折箱、ビニール容器、ジュース

ス缶、紙屑などが山積みされ、周囲まで散乱している。折角設置してくれたこのゴミ箱のゴミは一体誰が収集してくれるのだろうか。

人は「ゴミを道路端に捨てて」という事に対して一応罪悪感を持っているようだ。その証拠に山積みされているゴミの周囲にでも積んであればと、草むらの中、木立ちの中にわざと投げ捨てられている。人目につかないようにとの配慮からだろうけれども、それを拾う身になって見れば大変厄介である。おまけにそのような所には、排便した現物も残っているというから始末が悪い。

そのようなゴミの中に一枚の新聞紙が捨てられていた。五月二十七日付けの読売新聞で「大分版」というページの「有害」目で確かめると紙面の約半分は公害の記事が載っている。

奥岳川汚染の現地へ
油症患者県内初の死者
「有害」目で確かめると紙面の約半分は公害の記事が載っている。

運動者のひとときの休養の

協力しましょう 黄色いハンカチ運動

手を、ハンカチは、体の不自由な人達から呼び掛けのことばだといっている。身障者は行動の自由を持たない場合が多い。車イスの人が街に出て、道に段差がある、身体、自分の行きたい所にも行けない。しなやかな配を吹き飛ばし、手助けの勇気を使ひ起すきつかけに思われる。障害者の方にも「手を貸して下さい」と声をかけることはとても勇気がいる。断れるものではない。断るべき迷惑を掛けたくない」と、ハンカチを持ちながら一生懸命に生きている表れ、といえようである。

「障害者を特別扱いしないで、ハンカチを持った普通の人間として接してほしい」という

が少なくない。従ってハンカチは、障害者自身の声が多いことも、両者の溝を超えて、心と心をつなぐ懸け橋になるわけである。それは温かい心に支えられて、障害者も自立できるコミュニティをつくることになるだろう。

運動の先進地を見ると、ハンカチで手を貸してほしいと呼びかける障害者は、意外に少ないという。これは運動の効果がないのではない。障害者が「なるべく迷惑を掛けたくない」と、ハンカチを持ちながら一生懸命に生きている表れ、といえようである。

「障害者を特別扱いしないで、ハンカチを持った普通の人間として接してほしい」という

名木紹介 (杉)

場所 古中尾
所有者 久村 篤氏



読書で頭の体操を 図書紹介

- ※ 幼児、小中学生向き
 - 日本たんじょう ○ 戦国の争乱 ○ 明治維新
 - 奈良の大仏 ○ 鎮西の世のなが ○ 自由民権
 - 平安のみやこ ○ 武士と農民 ○ 白鳥さん
 - 源氏と平氏 ○ 武士と町民 ○ あしたの海
 - 土一揆と町衆 ○ 近代日本の夜明け ○ 太陽の子
 - 日本宝島 ○ お菓子放浪記 ○ 古くから日本
 - 兄貴 ○ 鬼の眼 ○ 独立を求めて
 - ぼんぼん ○ 日本の敗戦 ○ たちあがる国民
 - ※ 一般 向き
 - この警鐘は鳴りやまず ○ 山脈 ○ 茂きの家
 - 満ちたりた飢え ○ ゆっくりしいや ○ 果て遠き丘
 - きれい寂び ○ 細川ガラシャ夫人 ○ 風の遺産
 - 父と子(上) ○ あめゆきさんの歌 ○ 石の森
 - ひつじが丘 ○ 草宴 ○ 母と子の絆
 - 働きざかり ○ カメラ写し方入門 ○ こぼの差別
 - 幼児 ○ 手づくりおもちゃ ○ 話力力だ
 - 親子 ○ 夫婦 ○ 3分間スピーチ実例集
 - お年寄り ○ 家族 ○ 人の心に入ると話し方
 - 健康づくり広場 ○ 日本国語大辞典 ○ 新版冠婚葬祭
 - ジュニア ○ 外来語辞典 ○ 盆栽の仕立て方
 - ミセス ○ 料理の工作 ○ 菊の仕立て方
 - ヤング ○ 口の中の戦争 ○ 陶芸入門
- 以上の図書は、ほんの一部を紹介いたしました。
- 福村安則様、川崎津久馬様、から図書費として、御寄贈いただきました金額では、教育委員会が話し合いの結果、永久に保管できるように、図書棚と美術全集(学習研究社版全二十巻)(講談社版全二十五巻)(日本の名画十二巻)を講入いたしました。
- 尚、故斎藤ヤメ様よりの図書費御寄贈の分については、現在図書購入の委員会を作り購入図書を検討することになって居りますので、御希望の図書等についてのご意見がありましたら、教育委員会まで、お申し出下さい。

社会教育 ただいまフル回転

昭和五十七年度

津奈木町

社会教育

努力目標

- 一、文化団体の育成と自主活動に対する協力。
- 二、生涯教育の推進
- 三、青少年の健全育成と地域ぐるみの新生活運動の強化。
- 四、海洋性スポーツの普及
- 五、各種スポーツ活動による体力づくりと町民皆スポーツの推進。
- 六、町民総参加による県民体育祭の実施



発行所
津奈木公民館
津北郡津奈木町
電話(代表3111)
編集 編集委員会
印刷所 あすなろ印刷
電話(水保)35147番

去る七月十一日文化協会が誕生した。その前日は、B&G海洋センターの屋根取付と艇庫が竣工した。去る三月にはグリーンサンドのテニスコート四面ができた。自衛隊の協力で野球場も面目一新、いよいよ千拓の運動公園もその全貌を現わしつつある。一方県民も目前にせまってきた。本町教育委員会では、今年こそ社会教育のかき入れどきと、本年度社会教育努力目標を掲げるように定めて、只今その達成に邁進中である。

文化団体の育成

本町の文化活動は、個々にまたグループ毎に、それぞれ活動していることは衆知のとおりであるが、縦横の連絡がなく、全町民による文化活動とは言い難い。これ等を統合して、体育方面に体育協会があるように、文化方面も、文



化協会を組織して、全町民参加の文化活動にしたいという声、最近とみに高くなり、その声に応じ、その育成と自主的活動を助長しようというの、この努力目標である。

努力目標その三

青少年の健全育成と新生活運動の強化

青少年の健全育成をめざして、津奈木町青少年育成町民会議が結成されたのは、昭和五十二年だった。それから四年、みんなの努力によって、青少年も伸び／＼と成長しているが、全国的には、青少年の非行問題にはい／＼深刻度を深めている。朱に染まれば紅くなる。油断は禁物である。

区長会からの生活改善に対する提言に基づき、町議会が生活改善に関する宣言決議をされたのは、二年前の三月議会であった。生活改善は口では言い易いが、実践はなかなかむずかしい。急がずあせらず気長にやらねばならぬことの一つである。

努力目標その五

海洋性スポーツの普及

前掲のとおり、海洋センターの施設が完備した。室内プールとなれば十一月頃までは水泳ができる。艇庫があれば思いきり海洋性スポーツが楽しめる。かてて加えてウインドサーフィンも五艇揃い、指導者講習会も既に終了した。時は夏。関係職員がキリキリ舞いするように活用していただきたい。

努力目標その五

町民皆スポーツの推進

社会教育主事(スポーツ担当) 溝下先生を派遣を要請して、本県振興事業モデル町の指定を受け、町民皆スポーツを合言葉の下に、ファミリースポーツの普及をはじめたのは、三年前の昭和五十四年だった。翌五十五年には町長の努力によってB&G財団海洋センターの誘致に成功、昭和五十六年八月にはプールと海洋センター竣工。海洋スポーツの舟艇も揃った。

一方五十六年四月には総合グラウンドに、六六〇Wのナトリウム灯二十四灯づつがAコート、Cコートに取り付けられた。見事なテニスコートもできた。これに呼応して、各種のスポーツクラブが生まれ、今後の活動が期待されている。やる気さえあれば何でもできる。老若男女、親子兄

一言

「男児志を立て、郷関を出ず学もし成らずんば死すとも帰らず……」

昭和十九年、小学校六年生体育祭は水俣市と津北郡下の各町で、九月十八日十九日一斉に実施される。本町では、男子ソフトボールと空手が行なわれる。最近になって、硬式テニスも本町のコートを使用することになった。

本町では、教育委員会その他関係部局で対策を練り、全町民参加による完全実施を期して待っている。

教育委員会では、これらの目標を達成するため、別表に見るように、多彩な行事を計ばらしく美しい自然の愛があるからだろう。

(別表は二面に掲載)

「ほととぎす 鳴くや大泊の岩しぶく」

今朝の職員室には、こんな句を書いてみた。

津奈木に来て買った本は「日本大歳時記」全五巻である。こよなく美しい津奈木の四季をどのよう表現しようかと迷うとき私の心は和み、明日の板書の句を探している。

・旧道に密柑の花の香の流れ
・早梅雨に追われし蜜窓に這う
・あじさいの青蛙動きて梅雨おつる (丁)

去る七月十一日、器楽、吟詠、日舞、手芸、園芸、文芸、囲碁将棋など好きな者同志でつくられている町内の各同好会（二十団体、会員数約三百名）の代表者（約七十名）が、公民館ホールに参集して、津奈木町文化協会の設立総会が開催されました。

総会は町長さん、教育長さんの挨拶のあと、議事に入り、規約の制定、昭和五十七年度の事業計画と予算などが審議され、つづいて役員選出があり次の人達が選ばれました。

会長	六車孝吉
副会長	農中三澄
副会長	岡松 壮
理事長	山口勝郎
理事	各団体（各）一名

（氏名省略）

監事	中村段重
監事	六車幹男
事務局長	山下 茂

この文化協会設立の目的は、それぞれの加入団体相互の連絡調整を図りながら、本町の文化の振興に寄与するとうたわれ、本年度の事業計画は、十一月三日の文化の日を目途に各部門又は団体の計画によって総合的文化祭を開催しようという事になりました。今からその成功を祈念してやみません。

自分達も是非文化協会に入りたいという未加入のグループがありましたら、事務局（教育委員会内）まで遠慮なくお申し出ください。年会費は会員一人百円です。

